

COVID-19 パンデミック後 3 年間の大学生および大学院生の飲酒行動とその関連要因の違い に関する研究について

このたび、筑波大学において 2022 年度から 2024 年度に実施した「こころの健康調査」に回答いただいた各年 20 歳以上の学生の方のデータを用いて、「COVID-19 パンデミック後 3 年間の大学生および大学院生の飲酒行動とその関連要因の違いに関する研究」を実施します。

本研究の目的は、2022 年度から 2024 年度の「こころの健康調査」で得た飲酒行動の諸指標およびそれらと生活習慣、精神健康等との関連を横断的および縦断的に検証し、コロナウィルス感染症 (COVID-19) パンデミック後の生活状況による飲酒行動とその関連要因の違いを明らかにすることです。COVID-19 のパンデミックは、大学生と大学院生の皆さんの日常生活と生活習慣にも大きな影響を及ぼし、飲酒行動にも違いが生じていたことが予測されます。本研究の遂行により、近年の大学生および大学院生の飲酒行動を把握するとともに、アルコール健康障害の予防や飲酒問題に関する教育・啓発の内容の検討が導かれます。

筑波大学では、学習管理システム manaba を用いて「こころの健康調査」を実施しデータを収集しています。本研究では、筑波大学において医学医療系および健幸ライフスタイル開発研究センターが、保健管理センターから 2022 年度から 2024 年度の「こころの健康調査」データの提供を受け、データの解析を行います。

得られた結果は、研究を目的として使用いたします。「こころの健康調査」のデータを本研究に用いることを希望されない場合は、当該データを研究に使用いたしません。その際は、次頁の連絡先にご連絡ください。なお、研究成果をまとめた論文が投稿された後の申し出については、ご希望に添えない場合がありますことをご理解ください。

- ・ 研究への参加は自由意思に基づくものであり、参加しないことによる不利益はありません。学業成績にも一切関係しません。
- ・ 研究に用いるデータはすべて匿名化したうえで解析します。データ管理用の ID 番号を付与し、学籍番号と切り離して管理します。
- ・ 結果は国内外の学術雑誌や学会で報告する予定ですが、個人が特定されるような形で公表されることは決してありません。
- ・ 解析に使用したデータは研究終了後 10 年間保存いたします。

これまでの「こころの健康調査」においてご回答いただいたデータにもとづき、大学生および大学院生の健康増進に向けて研究を進めてまいります。ご理解の程、宜しく申し上げます。

本研究についてご不明な点やご質問等ございましたら、次頁の連絡先にお尋ねください。

【データ提供元 兼 情報管理責任者】

筑波大学医学医療系 臨床医学域 精神医学 教授（保健管理センター所長兼任）太田 深秀

【研究実施機関】

筑波大学医学医療系 地域総合診療医学 准教授 吉本 尚（本研究責任者）

筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター 研究員 朴峠 周子（本研究担当者）

筑波大学医学医療系 臨床医学域 精神医学 教授（保健管理センター所長兼任）太田 深秀

【連絡先】

所属：筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター 研究員

氏名：朴峠 周子(ほうとうげ しゅうこ)

E-mail: lifestyle-tsukuba@un.tsukuba.ac.jp

同意撤回書

国立大学法人筑波大学医学医療系長 殿

私は、「COVID-19 パンデミック後 3 年間の大学生および大学院生の飲酒行動とその関連要因のの違いに関する研究」への参加の同意を撤回します。

令和 年 月 日

氏名 _____ 印

自筆署名または記名押印

「COVID-19 パンデミック後 3 年間の大学生および大学院生の飲酒行動とその関連要因の違いに関する研究」への参加の同意撤回を確認いたしました。

令和 年 月 日

確認者

所属 _____

氏名 _____ 印